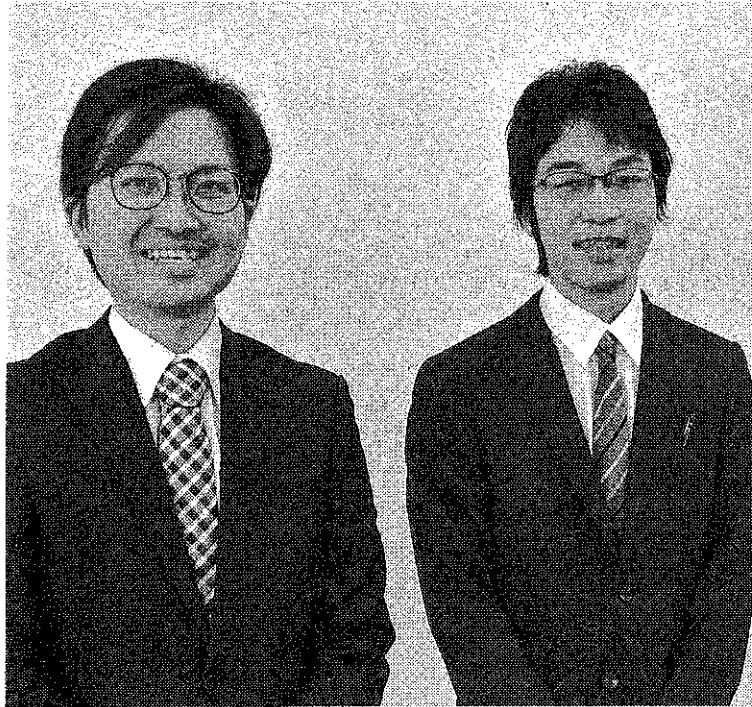


白糠「久遠塾」講師着任



着任した柴澤さんと中川さん（左から）

柴澤さん
宮城県出身

岩手県出身

「苦手克服手伝い」
「能力伸ばしたい」

【白糠】白糠高校の生徒を対象にした公営塾「久遠塾」（井上政史塾長）に5月、講師として柴澤大夢さん（27）と中川雄貴さん（27）が着任した。二人は月々金曜日の午後0時45分から同9時15分まで、同塾で生徒の学習をサポートする。

（水谷友路）

学習をサポート

柴澤さんは宮城県石巻市出身。得意な数学を生かそうと、東北学院大学教養学部情報科学科で中学校と高校の数学、高校の情報処理の教員免許を取得。宮城教育大学大学院卒業後、新潟県佐渡市の佐渡中等教育学校で2年間、数学の講師を務めた。テレビで県内の公営塾の特集を見て興味を持ち、久遠塾に応募した。

中川さんは岩手県一関市出身。青森公立大学経済学部経営情報学科を卒業後、

茨城県の食品工場で5年間、外国人技能実習生の教育に従事し、相手に内容を理解してもらえたときにうれしさを感じ、教育に興味を持った。個々の生徒に応じた教育ができる公営塾に引かれエントリーした。得意教科は英語と現代社会。

柴澤さんは「数学が苦手な生徒たちの克服を手伝い、学力を底上げしたい」。中川さんは「それぞれの生徒に合わせて教え方を工夫し、能力を伸ばして将来につなげていきたい」と意気込んでいる。任期は来年3月31日まで。